

大船渡市盛町 国道45号の交通事故対策として 舗装のカラー化を実施しました

～ 交通事故の分析から利用者のみなさまへ注意喚起を促します ～

東北地方整備局三陸国道事務所では、交通安全事業の一環として、道路における交通事故分析を行っています。特に、気仙地域においては、大船渡市盛町を通る国道45号（4車線区間）の死傷事故件数が、岩手県平均に比べて多い傾向にあることから、現状把握と事故分析を行ってまいりました。その対策として、館下交差点（大船渡市役所入口）、盛駅入口交差点の2箇所において、三陸沿岸で初めて交差点のカラー舗装化を実施しました。

【現状分析】

- ・ H21 - H24 の死傷事故件数は、4車線区間の交差点で多い傾向となっています。特に、館下交差点では4件、盛駅入口交差点では7件の事故が発生しており、岩手県の交差点区間における平均死傷事故件数 0.89 件より高い傾向となっています。
- ・ 事故形態は右折車と対向直進車の衝突が4件と最も多く、出会い頭、追突及び車両単独が各2件となっています。
- ・ また国道45号を走行している車の約3割強は走行速度が高くなっています。

【対策検討】

- ・ 走行速度が高いためブレーキ操作やハンドル操作の誤り、無理な右折、右折車を認識せず直進が事故要因となっており、交差点付近の減速を促すドットラインと舗装のカラー化により、利用者のみなさまへ減速と注意喚起を促します。（添付資料を参照。）

【今後の対応】

- ・ PLAN(計画) → DO(対策実施) → CHECK(効果分析) → ACTION(改善) のサイクルで対策の効果を把握するとともに、必要に応じて改善を加えていきます。
今後、同4車線区間の他の交差点についても事故分析と対策を進めてまいります。

【道路利用者のみなさまへ】

- ・ 大船渡市盛町国道45号の舗装がカラー（茶色）となっている区間は、交通事故が発生しやすい区間であることを認識していただき、余裕をもった速度で、注意しながら走行していただくようご協力をお願いします。

発表記者会 : 大船渡記者クラブ

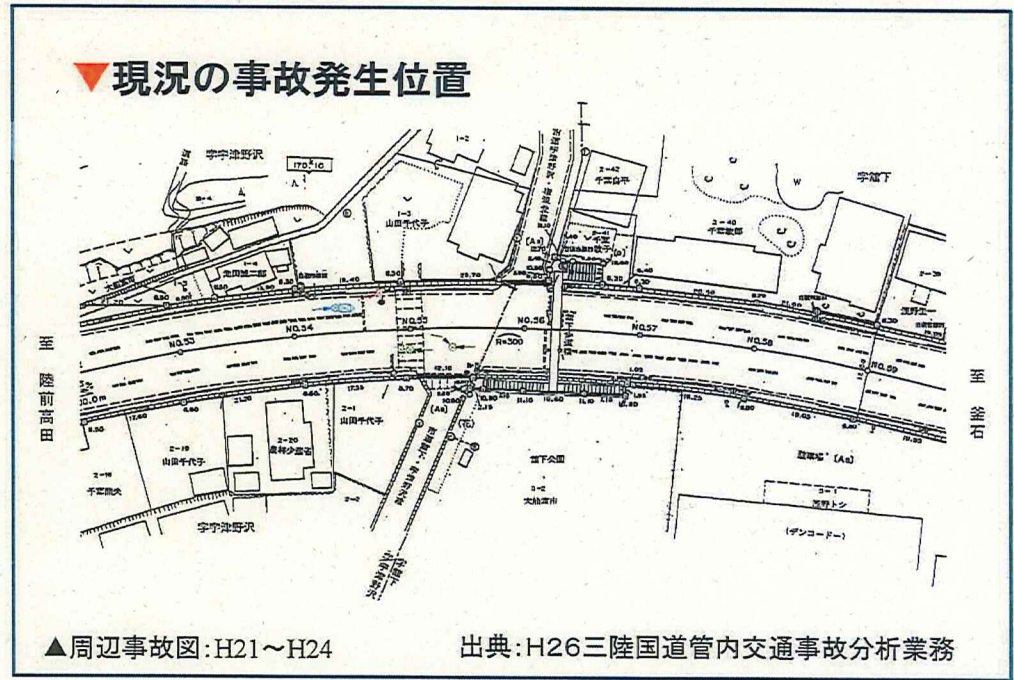
【 問い合わせ先 】

東北地方整備局	三陸国道事務所
交通対策課長	矢作 浩 (TEL:0193-71-1718)
大船渡維持出張所長	伊藤 英和 (TEL:0192-26-5356)

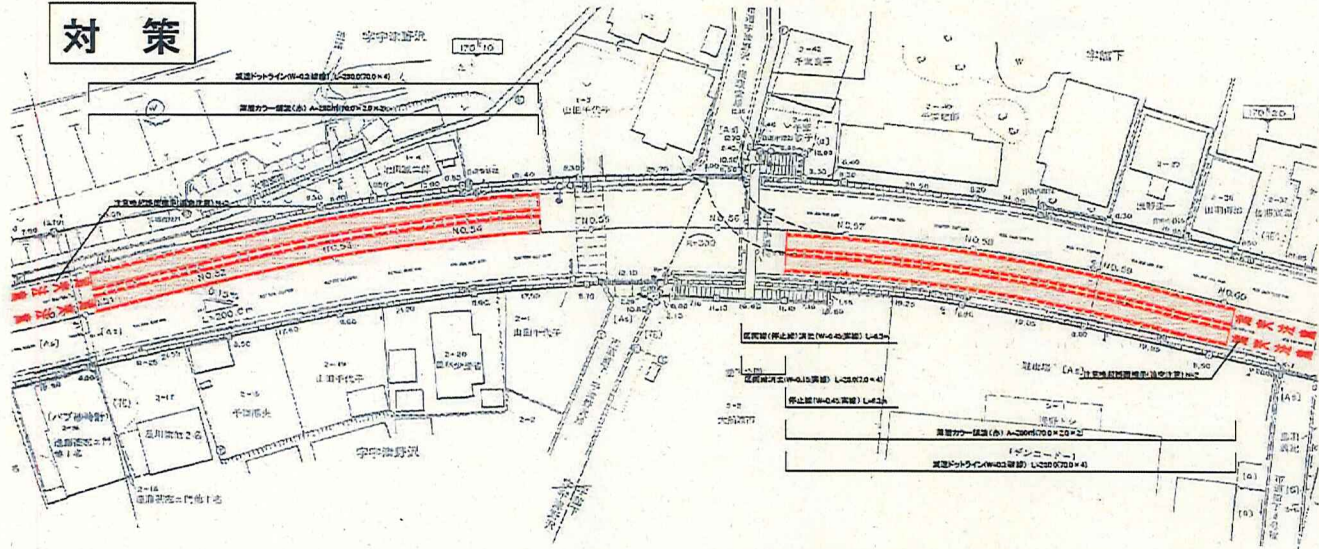
事故状況と対策 館下交差点（大船渡市役所入口）（170.14KP）



- H21-H24の死傷事故件数は4件と多い。
- 当該箇所は、鋭角交差しており停止線間距離が長いため、本線直進車両と右折車や横断歩行者との交差点での事故が発生している。
- また、カーブ区間であることから停止線付近での追突事故等も発生している。
- なお、夜間事故は0件である。



対策



『陸前高田市方面を望む』

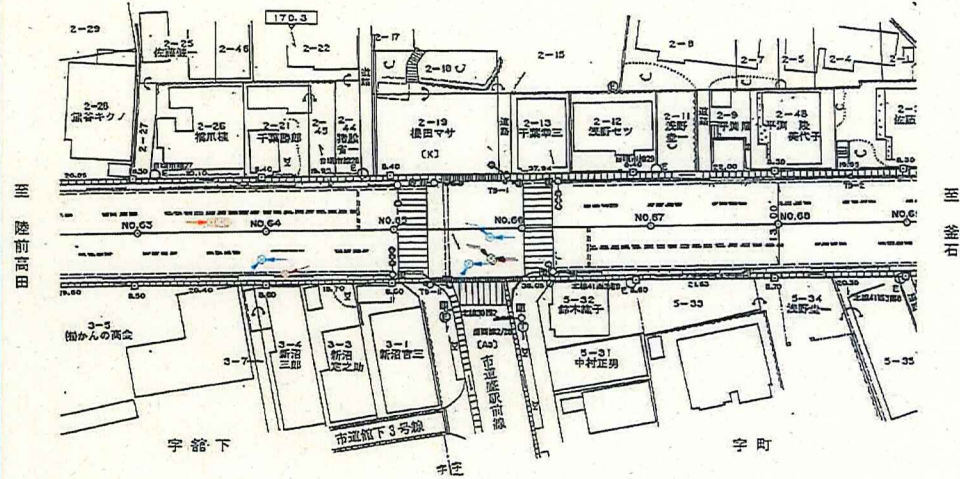
事故状況と対策

盛駅入口交差点 (170.32KP)



- H21-H24の死傷事故件数7件と多い。
- 当該箇所は、直線区間の家屋が連坦する区間の右折レーンの無い交差点であるため、右折車と直進車の見誤りや速度の出し過ぎによる事故が発生している。
- なお、夜間事故は、交差点内で1件、交差点付近で1件発生している。

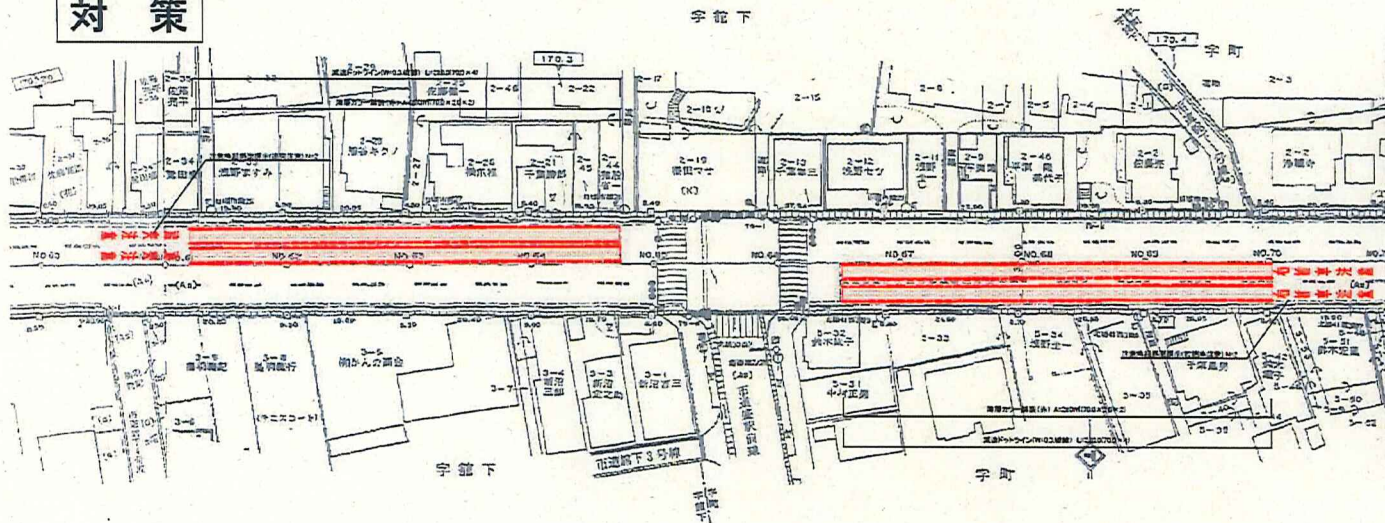
▼ 現況の事故発生位置



▲ 周辺事故図: H21~H24

出典: H26三陸国道管内交通事故分析業務

対策



『金石市方面を望む』